

川の市民情報

2018年
5

国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所RCM事務局 URL : <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>
TEL : 045-503-4015 FAX : 045-503-4092 メール / ktr-keihia50@mlit.go.jp

リバーシビックマネージャー(RCM) : 住民のボランティア活動の一環として、河川管理の支援をしていただくことを目的に創設された制度です

多摩川改修100年プロジェクト 発足式典を開催しました



大正7(1918)年、国による多摩川改修事業が始まり、平成30(2018)年で100年の節目を迎えるため、平成30年5月14日(月)15時30分から約1時間、東京自治会館にて多摩川改修100年プロジェクトのスタートとなる多摩川改修100年プロジェクト発足式典を開催し、多摩川流域協議会を構成する自治体から24名(内、市区町村長9名、副市長3名)のご参加をいただきました。

式典では、阿部多摩市長から代表挨拶をいただき、事務局から多摩川改修100年プロジェクトの概要説明、多摩川改修100年の映像をお披露目した後、澁谷多摩川流域協議会会長(京浜河川事務所長)が多摩川改修100年プロジェクトの発足宣言を行い、これから1年間、流域の市区町村と一体となって各種のイベントを実施するにあたり、プロジェクトの成功を祈念しました。



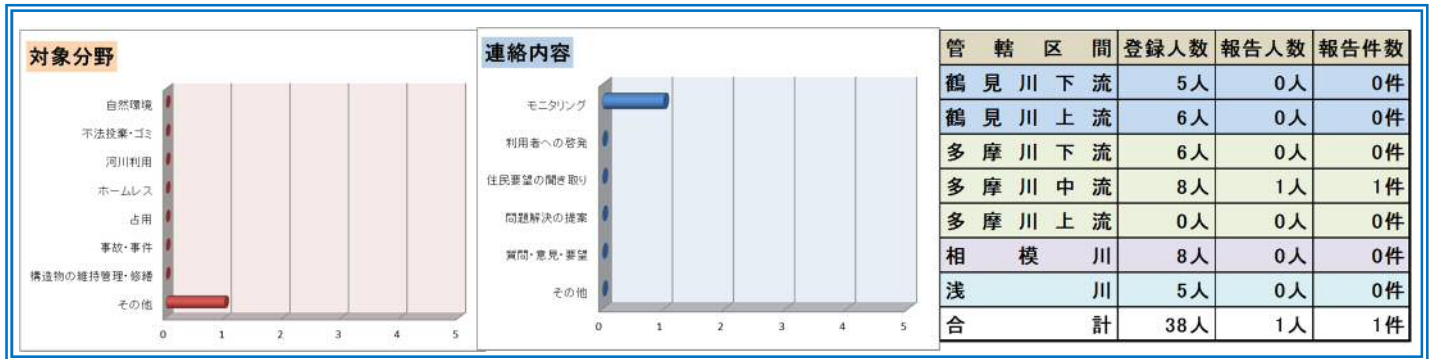
代表挨拶 阿部多摩市長



発足宣言 澁谷流域協議会会長



平成30年4月は1件の報告をいただきました。ありがとうございました。



水辺の楽校開校式が開催されました（だいし、とどろき）

平成30年4月28日（土）10時から、晴天のもと、だいし水辺の楽校の開校式が開催されました。

親子連れの参加が多く、小さなお子さんから小学生までの参加者がありました。大師橋の下に出た干潟で、石をひっくり返してカニを探したり、網で水をすくって稚魚（うぐい）を捕まえたり、小さなおさんは、泥んこになって生き物を探していました。最後は、捕まえた生き物の解説を干潟館のスタッフがいき、みんな興味深々で聞いていました。

干潟館に戻り、防災食のα米とシジミの味噌汁をいただきながら、観察会で見つけた生物の種類の説明がありました。

平成30年4月29日（日）10時から、晴天・強風のもと、とどろき水辺の楽校の開校式が開催されました。

大変暑い中でしたが、300名余りの小学生等や父母の参加がありました。開校式では澁谷京浜河川事務所長の挨拶、各スタッフからの注意事項等の後、ラジオ体操から始まり、体験学習では2班に分かれて植物観察と水辺のガサガサを行い、午後にはエノキンさんから採れた魚類の解説も行われました。昼にはうどんや野草の天ぷらも提供され大変盛況でした。

今年度も6回の体験型環境学習を予定しています。



第10期リバーシビックマネージャー募集中！！

ただ今リバーシビックマネージャー（第10期 任期：平成30年7月～平成32年6月）として活動していただける方を募集中です！！

京浜河川事務所では、平成12年度よりリバーシビックマネージャー（川の市民管理者／略称：RCM）制度をつくり、より良い河川の維持管理を目指し、行政と市民の協働による河川管理に取り組んでいます。

概要は別添のとおりですが、詳細は京浜河川事務所のHPをご覧ください。

募集期間：平成30年6月1日（金）まで

※京浜河川事務所ホームページ URL：<http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>

河川の利用と管理→河川の管理→リバーシビックマネージャー



RCM事務局より

気温が上がり、水辺に近づく機会の増える季節となりました。京浜河川事務所では、安心して河川を利用していただくという観点から、河川利用者の安全面に特化した「川の安全利用点検」を実施しました。点検の結果、対策が必要な箇所についてはゴールデンウィークまでに対策を実施し、対策に時間を要する場合には応急対策を実施していますが、河川を利用していただく際には安全に注意してください。

RCM事務局 松本